

最強の投資手法「スパンモデル」「スーパーボリンジャー」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、「日足スーパーボリンジャー」と「週足スーパーボリンジャー」に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 12 月 8 日終値時点での判断です。内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。(尚、本レポートでは、スパンモデルに関するレポートは省略している点、ご了承ください)

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観＝調整の戻り上昇局面(最終局面)、レンジ相場、ブル・ベアの分岐点。

○遅行スパン(基調トレンド方向)＝ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆、ローソク足が上値抵抗となり、遅行スパンを押し下げる要因となる点、要注目。つまりは、ドル売り要因となる。

○トレンド判断と戦略＝調整の戻り上昇局面の最終場面を経て、今後、本格上昇トレンド入りするか、それとも、レンジ相場入りするかどうかの瀬戸際に位置していると読め、目先は、+2のラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場と読む。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観＝レンジ相場

○遅行スパン(基調トレンド方向)=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+2のラインと-1のラインの間でのレンジ相場と判断。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=レンジ相場、往來相場

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陽転継続しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=+1のラインと-2のラインの間でのレンジ相場と判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=調整の反落局面

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陽転継続しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略=週足終値が+1のラインの下方を推移するかぎり、調整反落局面継続と判断。尚、遅行スパンがローソク足に接近、接触するタイミングは、押し目買いのチャンスと読む。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=レンジ相場、乱高下の展開

○遅行スパン(基調トレンド方向)=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+2のラインと-2のラインの間でのレンジ相場と判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=緩やかな上昇トレンド

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略=週足終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。一方、依然として、調整の反落局面の中にあるとも読める。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=調整の戻り上昇局面、緩やかな下落トレンド

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陰転継続しており、基調として、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が-1のラインの上方を推移するかぎり、調整の戻り上昇局面と判断。一方、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=本格下落トレンド入りの兆候続く、レンジ相場、ブル・ベアの分岐点

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陰転してきており、基調として、売り優勢

○トレンド判断と戦略=今後、本格下落トレンド入りか、それとも、レンジ相場入理科の瀬戸際に位置。すなわち、今後、遅行スパンが陰転し続け、終値が-1σラインの下方を推移し続け、バンド幅の拡大傾向が鮮明になると、本格下落トレンド入りする可能性が高まる一方で、終値が-1σラインの上方で引けるとレンジ相場入りの可能性が高まると読む。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=緩やかな上昇トレンド

○遅行スパン(基調トレンド方向)=陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断、スパンモデルより短期の判断)

○大局観=緩やかな上昇トレンド、レンジ相場

○遅行スパン(基調トレンド方向)＝陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。目先、+2ラインとセンターラインの間でのレンジ相場とも読む。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<http://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。